



『時計ジャピ一家の歴史』
Vol.2

ボークール市を知る上では、『時計とジャピ一家の歴史』が重要なキーワードになります。ボークール市のフレデリック・ジャピール氏（1749～1812）は、時計製造において革命をもたらした人物で、現代の時計製造システムの創設者のひとりです。1777年、ボークール市に時計製造工場を創設し、ジャピール社は、地域の発展に貢献しました。ジャピール社では、時計の他

にもタイプライターやホーロー雑貨等が製造され、創設から三代目の20世紀初めまで成功を収めました。現在でも、ボークール市には、ジャピール家関連の城、ジャピール博物館、工場解体後の鉄で作った街のシンボル「ゴック・ジャピール（雄鶏のオブジェ）」等、ジャピール家を縁とする遺産が市内各地に残され、深い歴史を感じることができます。1936年、脊振山に墜落遭難後、旧脊振村（現神埼市）住民に救出された冒険飛行家アンドレ・ジャピール氏（1904～1974）



ボークール市から贈呈された時計・時計雑貨（左）。街の中心にあるシンボル、ゴック・ジャピール（右）

【情報提供】ボークール市

はジャピール家出身です。同時代の飛行家で、「星の王子さま」の著書でもあるサン・テグジュペリらと競って飛行記録を打ち出し、「空の英雄」と称されていました。時計、飛行の歴史に名を刻む偉人たちを輩出したジャピール家は、ボークール市にとって宝物のような存在です。

◎問い合わせ 企画課
☎37-0102

身近なフランス語を話してみましょう！

メルシーボク！

Merci beaucoup!
ありがとうございます！

※メルシー（ありがとう）という言い方もあります。